



地震などの災害に備えましょう

地震のような自然災害は予測が難しく、突然起こります。
いつ起きても災害に対応できるように、日頃から備えることがとても大切です。

【4つの確認！（家具、食料、非常用持ち出しバッグ、避難場所）】

その1

家具の置き方を確認しましょう

- ・家具が転倒しないよう、壁などに固定しましょう。
- ・寝室や子供部屋には、できるだけ家具を置かないようにしましょう。置く場合も、なるべく背の低い家具にするとともに、倒れた時に出入り口を塞いだりしないよう家具の向きや配置を工夫しましょう。
- ・手の届くところに、懐中電灯やスリッパ、ホイッスルなどを備えておきましょう。



その2

食料・飲料の備蓄を確認しましょう

【食料や生活必需品などの備蓄の例（人数分用意しましょう）】

- ・飲料水 3日分（1人1日3リットルが目安）
- ・非常食 3日分の食料として、ご飯（アルファ米など）、ビスケット、板チョコ、乾パンなど
- ・トイレットペーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく、カセットコンロなど



※大規模災害には「1週間分」の備蓄が望ましいとされています。

※飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要です。日頃から水道水を入れたポリタンクを用意したり、お風呂の水をいつも張っておくなどの備えをしておきましょう。



その3

非常用持ち出しバッグを準備し、確認しましょう

非常用持ち出しバッグの中身の例（人数分用意しましょう）

- ・飲料水、食料品（カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレートなど）
- ・貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など）
- ・救急用品（ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など）
- ・ヘルメット、防災ずきん、マスク、軍手
- ・懐中電灯、携帯ラジオ、予備電池、携帯電話の充電器
- ・衣類、下着、毛布、タオル
- ・洗面用具、使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、携帯トイレ

※乳児のいるご家庭は、ミルク、紙おむつ、ほ乳びんなども用意しておきましょう。



その4

避難場所や避難経路を確認しましょう

地震や豪雨など、災害の種類によっても安全な避難場所が異なります。それぞれの災害をイメージして、いざ災害が起きた時にあわてずに避難するためにも、常陸大宮市防災ポータルサイトのサイトから防災マップやハザードマップを入手し、避難場所、避難経路を事前に確認しておきましょう。



常陸大宮市防災ポータル

<http://www.bousai-hitachiomiya.jp/index.html>



QRコードはこちら





LIVE119を知っていますか？


LIVE119とは？


LIVE119は、通報を受けた指令センターの通信指令員に直接動画などを送信できるサービスです。急病人の状態や交通事故現場など言葉で伝えるのが難しい状況でも正確的に伝えることができるサービスです。アプリのインストールや事前の登録はらず、通報を受けている通信指令員から送られてきたショートメール内のURLをタップすることで使用できます。


操作手順

- 

通報を受けた通信指令員が現場の映像が必要だと判断した時にこのシステムが使われます。通報者に対して手持ちのスマホで現場の映像送信について協力依頼をします。
- 

「通報者が安全な場所にいること」および「映像送信していただく際に、通報者にデータ通信料金が発生すること」を確認し、了承していただければ通信指令員が通報者の電話番号にショートメール(SMS)を送信します。
- 

メッセージを受信した通報者は、メッセージ内のURLをタップすると、ウェブブラウザからLIVE119が起動します。
- 

通報者は撮影前の注意事項を確認し、了承していただければ“了承して次へ”をタップします。
- 

LIVE119では、マイクやカメラ、位置情報を利用しますので、いずれも“許可する”をタップしてください。(どれか一つでも“許可しない”をタップすると使用できません。)



スマホを横向きにして、“REC”をタップして撮影を開始します。撮影している映像が通信指令室へ送信され、通信指令員が現場の状況を確認します。必要があれば、通信指令員から口頭指導がありますので、指導されたとおりに実施してください。

ご利用可能な携帯電話・スマートフォン

OSについて：iOS,Android
iOS: Safari(最新バージョンで利用してください)
Android: Google(最新バージョンで利用してください)

ご利用にあたって

LIVE119を利用するにあたって、いくつか注意点があります。安全な場所で利用することを忘れず、下記の事項を必ず確認してください。

- ・災害現場はとても危険な場所です。通報者の安全が確保されていることが大前提となります。必ず安全な場所から撮影してください。
- ・映像送信には、通報者側に通信料金がかかります。ご理解とご協力をお願いします。(通信料金は、ご契約会社やご契約プランによって異なります。)

資料について

LIVE119についての詳しい内容などは下記のQRコードで参照してください。

・LIVE119のご利用について
(パンフレット)



・いばらき消防指令センター



■問い合わせ■
常陸大宮市消防本部 警防課
☎0295-53-1153